

## 広島県とBytedance株式会社との県政コミュニケーションに係る 連携及び協力に関する協定について

〔令和2年7月17日  
ブランド・コミュニケーション戦略チーム〕

### 1 要旨

本県とTikTokを運営するBytedance株式会社は、若年層を含む幅広い世代への積極的な情報発信を通じ、より円滑に効果的な県政コミュニケーションを図るため、連携及び協力に関する協定（以下「協定」という。）を締結する。

### 2 経緯等

本県においては、一般的に、マスメディアに触れる機会が少なく、インターネット、特にSNSで情報収集する人が多いと言われる若い世代に対しても、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）に関する情報を適切に伝え、行動変容につなげてもらうため、令和2年4月28日にTikTokの県公式アカウントを取得し、感染症に対する注意喚起などを行ってきた。

今後は、こうした若い世代に対しても、県の施策について、興味・関心を持ってもらい、楽しく行動変容につなげてもらうため、より円滑に効果的な県政コミュニケーションを図る。

### 3 協定の概要

#### (1) 連携協力事項

クリエイターによる配信動画の編集、おすすめ配信による県民への積極的な情報発信などを通じ、より円滑に効果的な県政コミュニケーションを図る。

#### (2) 期間

締結の日から令和3年3月31日までとする。

※ 広島県又はBytedance株式会社から、解約の申し出がない場合には、満了の日から1年間更新する。

#### (3) 当面の連携協力企画

感染症の影響で、学習機会が十分に確保できなかった中高生の未来チャレンジを応援する企画として、県民の安全安心、県内経済の早期回復、また、無形文化財の保全のために奮闘する職業人の紹介動画を配信する。

### 4 協定の締結

#### (1) 日時

令和2年7月31日（金）10：00～

#### (2) 場所

北館第一会議室

#### (3) 出席者

Bytedance株式会社 執行役員 公共政策本部長 山口琢也  
広島県経営戦略審議官 松井浩美